

佐世保市立吉井北小学校
校長 中村 秀一郎
電話 64-2054

夢に向かって

教育目標 1 深く考える子 2 やさしく心ゆたかな子 3 心と体をきたえる子

学び舎に 別れを惜しむ 白もくれん



3月は別れの季節（時期）です。先日は卒業証書授与式（ご多用の中のご出席、ありがとうございました。）を行い、24名の卒業生と別れを告げ、明日は修了式で81名の在校生が現学年を後にします。

また、お便りでお知らせをしましたとおり、本校職員4名が吉井北小学校を離任します。（他の市町に赴任する者が2名）

私事ですが、吉井北小学校に2年前に着任し、いろいろな場面で皆様に援助いただき、なんとか学校を運営できましたことに感謝申し上げます。

保護者の皆様にご理解・ご支援をいただいたことは勿論ですが、学校ボランティアの皆様方にも大変お世話になりました。感謝の意は尽くせませんが、この紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

立場が違いますが、離任する他の3名も同じ気持ちであり、皆様方に良くしていただいたことを記憶にとどめ、新天地で精進してまいります。

別のお別れの会です。



図書室の支援、低学年の支援のお二人とお別れをしました。お二人とも子どもにかける愛情の深さを感じ

ていました。1年間という短い期間でしたが、ありがとうございました。

丸つけ先生、ありがとうございました。



週に1回のペースで実施していたチャレンジタイム（算数の計算問題を集中して解く時間）に、今年度初めて「丸つけ先生」をお願いしました。

4名の先生にご支援いただいたお陰で、子どもがたくさんの問題を解くことができ、計算力を中心とした力が向上しました。ありがとうございました。

4名の先生にご支援いただいたお陰で、子どもがたくさんの問題を解くことができ、計算力を中心とした力が向上しました。ありがとうございました。

「福井洞窟」の模型が完成間近！



今年度、卒業した6年生が「総合的な学習の時間」で取り組んできた「福井洞窟」の模型がほぼ完成しました。

1か月前にお知らせした物から格段にバージョンアップしていますので、是非、見に来てください。



本日、急に長崎新聞社から取材依頼がありましたので、お膝元である福井地区の卒業生数人に声を

掛けてインタビューを受けてもらいました。新聞記事となったものを見て、改めて郷土のよさを感じ、そして、自分を大切にできる子どもに育つことを願いました。